



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社インフォネット

上場取引所 東

コード番号 4444 URL <https://www.e-infonet.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 日下部 拓也

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部 General Manager (氏名) 川島 千晶

TEL 03-5221-7591

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	802	2.8	45	78.3	26	12.5	2	
2023年3月期第2四半期	780	1.1	25		23		5	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 5百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	1.17	1.14
2023年3月期第2四半期	2.79	

(注) 2023年3月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,518		941		62.0	
2023年3月期	1,612		930		57.7	

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 941百万円 2023年3月期 930百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,944	14.7	177	25.0	153	9.8	90	10.4	44.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	2,037,543 株	2023年3月期	2,022,843 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	株	2023年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	2,032,111 株	2023年3月期2Q	1,982,605 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(注)本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症における活動制限の緩和や5類感染症への位置付け変更等により、景気は緩やかに回復しております。一方、ウクライナ情勢の長期化による資源・原材料・エネルギー価格の高騰、円安による物価の上昇に加え、世界的なインフレに伴う政策金利の引き上げなどによる海外経済の減速の影響が懸念され、経済環境は依然として予断を許さない状況が続いております。

当社グループの事業領域である情報サービス産業を取り巻く環境については、企業収益の改善傾向が続く中、供給制約の影響を受けつつも、人手不足対応やテレワーク関連投資、デジタル化に向けたソフトウェア投資を中心に、IT投資が引き続き増加基調にあり、当社グループの属する国内CMS市場においてもWEBサイトの重要性が増してきていることから、WEBマーケティングやWEBに関わる業務改善についても興味・関心をもたれる企業が増加してきております。また、コロナ禍以降デジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みが加速していることや、ChatGPTに代表されるAI技術が大きく注目を集めたことから、企業のAI活用は今後も拡大するものと予想されます。

このような事業環境の中、当社グループは自社開発のWEBサイトコンテンツ管理システム「infoCMS」を活用したWEBサイト構築および構築後のサーバ・システム運用保守などのアフターサポートまでを一貫したWEB受託開発・ASPサービスを主事業とし、子会社である株式会社アイアクトからは、AIを利用したファイル・サイト内検索システム「CogmoSearch」、会話の分岐が可能な第2世代AIチャットボットシステム「CogmoAttend」のサービスを提供するなど、企業の業務改善DXとWEBマーケティング支援を目的とした事業展開を行っております。

また、当第2四半期連結累計期間においては、企業の効果的なコーポレートコミュニケーションの多様化に対応する「サステナビリティサイト診断サービス」の提供を開始いたしました。また、WEBサイトのアクセス分析ツールである「MEGLASSfinder」にChatGPT連携によるAI分析機能や運用補助機能を追加し、更なるデータ分析運用業務の効率化を支援するバージョンアップ版をリリースするなど、WEB関連商材の更なる拡充強化をしております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は802,598千円(前年同四半期比2.8%増)、営業利益は45,969千円(前年同四半期比78.3%増)、経常利益は26,756千円(前年同四半期比12.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,368千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5,534千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,518,656千円となり、前連結会計年度末と比較して94,193千円の減少となりました。流動資産は911,268千円となり、前連結会計年度末と比較して104,058千円の減少となりました。これは、現金及び預金が69,919千円、受取手形、売掛金及び契約資産が46,047千円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定資産は607,387千円となり、前連結会計年度末と比較して9,865千円の増加となりました。これは、のれんが19,137千円、顧客関連資産が9,350千円それぞれ減少した一方、ソフトウェア仮勘定が44,039千円増加したこと等によるものであります。流動負債は338,413千円となり、前連結会計年度末と比較して54,833千円の減少となりました。これは、未払消費税等が34,923千円、1年内返済予定の長期借入金が26,686千円それぞれ減少したこと等によるものであります。固定負債は238,834千円となり、前連結会計年度末と比較して50,136千円の減少となりました。これは、長期借入金が49,998千円減少したこと等によるものであります。純資産は941,409千円となり、前連結会計年度末と比較して10,776千円の増加となりました。これは、資本金が4,204千円、資本剰余金が4,204千円、利益剰余金が2,368千円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月15日に発表しました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	625,430	555,510
受取手形、売掛金及び契約資産	361,658	315,610
仕掛品	4,300	6,779
その他	23,939	33,368
流動資産合計	1,015,327	911,268
固定資産		
有形固定資産	60,478	57,498
無形固定資産		
のれん	277,467	258,330
顧客関連資産	149,600	140,250
その他	62,678	104,417
無形固定資産合計	489,746	502,997
投資その他の資産	47,296	46,891
固定資産合計	597,522	607,387
資産合計	1,612,849	1,518,656
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,279	34,583
1年内返済予定の長期借入金	130,030	103,344
賞与引当金	29,784	18,495
役員退職慰労引当金	5,336	—
その他	175,818	181,990
流動負債合計	393,247	338,413
固定負債		
長期借入金	208,345	158,347
役員退職慰労引当金	4,958	6,477
退職給付に係る負債	35,021	36,838
繰延税金負債	38,984	35,749
その他	1,661	1,421
固定負債合計	288,970	238,834
負債合計	682,217	577,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,897	290,101
資本剰余金	265,897	270,101
利益剰余金	378,837	381,206
株主資本合計	930,632	941,409
純資産合計	930,632	941,409
負債純資産合計	1,612,849	1,518,656

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	780,465	802,598
売上原価	453,873	470,925
売上総利益	326,592	331,673
販売費及び一般管理費	300,803	285,704
営業利益	25,788	45,969
営業外収益		
受取利息	3	3
違約金収入	—	1,525
その他	79	4
営業外収益合計	83	1,534
営業外費用		
支払利息	2,093	1,530
特別調査関連費用	—	19,216
営業外費用合計	2,093	20,746
経常利益	23,777	26,756
税金等調整前四半期純利益	23,777	26,756
法人税等	29,311	24,387
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,534	2,368
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,534	2,368
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	△5,534	2,368
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,534	2,368
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。